

Remember

108 高輪中学高等学校

忙しかった仕事がひと段落して、やっと実家に帰省することができた。せっかくだから今日はこの辺を散歩してみようか…

20年ぶりの故郷は変わっていた。小学生の頃にあった畑や田んぼが住宅になっていた
り、放課後によく通った駄菓子屋が閉店していたり。知らない街に来たみたいだ。

むかし友達とよく遊んだ土手が見えてきた。懐かしくなって思わずあの頃のように駆け上り、土手に寝転がって目を閉じた。

どれくらい経っただろう。周りの様子を変だ。土手にはまっすぐに延びるレール。私は古い駅のホームにいた。向こうからやってきた電車が停まった。驚いて目をぱちくりしているうちに、電車は再びゆっくりと動き出した。次の駅に向かって遠くへ。電車も、私の意識も、消えていく…

気が付くと、いつもの土手に私は戻っていた。何が起きたのかは分からないが、私は再び本当の故郷を思い出した。この『旧駅』を後にして、私は長い散歩を終えた。